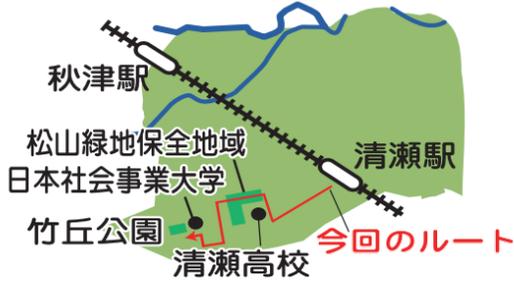


# ～見どころ満載、清瀬のまち～ 松山・竹丘周辺を歩く



市民編集委員

山本美香 さん



清瀬駅南口から松山緑地保全地域を経由し、竹丘公園までの道のり(約2.6キロ)を歩きました

今回のルートは、清瀬駅南口から出発。にぎやかな「南口ふれあいどーり商店街」を抜け、「清瀬高校入口交差点」を渡り、「松山緑地保全地域」へ。竹丘方面へ抜けて、日本社会事業大学の正門前を通り、目的地点「竹丘公園」までを歩きました。

## 南口ふれあいどーり商店街



さまざまな店が立ち並び、南口ふれあいどーり商店街

温かい笑顔がよく似合う「南口ふれあいどーり商店街」。約300店のレンガ風アスファルトの通りには、30店舗以上のお店が立ち並びます。昭和40年代創業の精肉店から理髪店、また、最近できたばかりのかわいらしいカフェや洋食店など、新旧の店が交ざり合い、レトロモダンな雰囲気を醸し出しています。

細い裏道にも隠れ家的なお店があるので、お気に入りの一軒を探すのも楽しいかもしれません。

## 紫陽花ロードパークへ



紫陽花ロードパークに咲くアジサイ(写真は昨年)

商店街の突き当たりを右に曲がり、五差路の交差点をまっすぐ渡ると「清瀬高校」が見えてきます。清瀬高校の前の通りから中央公園までの通りは通称「紫陽花ロードパーク」と呼ばれ、梅雨時には色とりどりのアジサイが迎えてくれます。

今回は取材時期が少し早く見ることができませんでしたが、6月中旬には毎年、清瀬高校の中庭を一般開放する「あじさいウィーク」が開催されます。(今年は6

月15日(月)〜21日(日)に開催。詳しくは3面をご覧ください)

同校の「あじさいマップ」(あじさいウィーク期間中に配布)によると「ホンアジサイ」「ガクアジサイ」「セイヨウアジサイ」「ウズアジサイ」「コアジサイ」など、多種のアジサイが中庭遊歩道に約500株、校舎の南側と東側に500株と人々の目を楽しませてくれるそうです。

## 癒やしの森へ



松山緑地保全地域のヒマラヤ杉

そのまま清瀬高校のグラウンドを左手に見て進んでいくと、「松山緑地保全地域」への入り口を発見。こちらは東京都が指定する「緑地保全地域」の1つで、ボランティアの方の活動によって自然環境が守られています。

約4万3千平方メートルの敷地に一歩足を踏み入れると、そこは別世界。アカマツを主体とした雑木林には、コナラやクヌギ・ヤマザクラ・クワなど多種の木々が生息し、季節ごとにさまざまな表情を見せてくれます。木々のなかで最もパワーを感じるのが、この緑地のシンボルでもあるヒマラヤ杉。雄大にそびえ立つ姿はまるで森の守り神のよう。「清瀬の名木巨木百選」にも選ばれています。

また、足元にそと咲くフデリンドウや黄色が鮮やかなヤマブキ、軽やかに鳴く野鳥たちが非日常を演出してくれます。たくさん自然に触れ、心穏やかなひと時を過ごしました。

## 目的地「竹丘公園」へ



竹丘公園の正面入り口

「松山緑地」を後にし、「清瀬第三小学校」「清瀬第七小学校」の前の通り、街並みを楽しみながら進むこと5分。突き当たりを、右手に曲がり竹丘団地を抜けると「竹丘中央通り」に出ます。この辺りも、道沿いに植えられたさまざまな花がきれいです。

ハナミズキを眺めながら更に進み、日本社会事業大学の手前を左に曲がって「緑陰通り」へ。

この通りはツツジが満開。赤・白・ピンクのツツジに囲まれながら歩く気分は爽快です。日本社会事業大学を通過すると、いよいよ目的地の「竹丘公園」です。

ベンチやブランコ、滑り台などが整備されている他、春には美しく咲くキンラン・ギンランなどを楽しむことができます。立派な立木も多く、夏場は涼しいので、休憩にはお勧めのスポットです。

## 取材を終えて

爽やかな風薫る4月下旬。当日は天気にも恵まれ絶好のウォーキング日和でした。普段、足早に通る馴染みの道も、季節の花や木々に触れ、味わいながら歩くと違った風景に見えます。26キロの道のりは、心身ともにリフレッシュすることができました。

また、数々の个性的な木々に魅了され、いつか家族で「名木百選」を巡ってみたいという新たな楽しみもできた一日でした。

## がんばりすと

各種大会で優秀な成績を収めた方・団体を紹介します。

### 東京都農業祭(植木部門)で特別賞を受賞

4月18日・19日に神代植物公園広場特設会場(調布市)で第44回東京農業祭(植木部門)が開催され、市内の農家の方が特別賞を受賞されました。

- ◆東京都農住都市支援センター会長賞＝松村俊夫さん  
品名：ジュンベリー
- ◆三多摩造園業協同組合理事長賞＝松村新太郎さん  
品名：イチゴの木
- ◆東京都信用農業協同組合連合会会長賞＝町田清実さん  
品名：ブルーベリー(ブルシャワー)



(左から)松村新太郎さん、松村俊夫さん、町田清実さん

### 関東空手道選手権大会で優勝・入賞

4月29日、所沢市民体育館(埼玉県所沢市並木五丁目)で、「第7回関東空手道選手権大会」が行われ、誠真会館清瀬道場の神田一嵯さんが中学生男子初級軽量の部で優勝、辻谷和輝さんがシニア男子中級軽量の部で優勝、武田佳凜さんが小学5・6年生女子初級の部で3位に入賞しました。



(左から)武田佳凜さん、辻谷和輝さん、神田一嵯さん

## まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

### シルバー人材センターによるせん定ボランティア



せん定作業を行うシルバー人材センターの植木班

5月12日、シルバー人材センターの植木班など20人が、社会奉仕活動の一環として市役所本庁舎の植木のせん定ボランティアを行いました。

シルバー人材センターでは、今後も活力ある地域社会づくりに貢献していくために活動していくとのことです。

### 世界11か国の医師などが結核研究所の研修に参加

5月11日、公益財団法人結核予防会結核研究所(松山三丁目)で、国際協力機構(JICA)より受託している研修「MDGs 達成及び結核征圧に向けた結核対策強化コース」の開講式が開催され、アフガニスタン・カンボジア・中国・モザンビーク・ミャンマー・パキスタン・パプアニューギニア・スーダン・ザンビア・ジンバブエ・ケニアから結核対策に関わる医師や担当官など16人が出席しました。



研修に参加する11か国の医師や担当官の皆さんと関係者の方

16人の皆さんは7月31日(金)まで研修に参加し、それぞれの国が抱える結核問題への改善策を学びます。

「まちかどニュース」「がんばりすと」への投稿を募集しています。  
応募方法 1日号・15日号ともに掲載希望号の1か月前(いずれも必着)までに、写真(データが望ましい)に説明(いずれも150字程度)を添えて、住所・氏名・電話番号を記入し、直接または郵送、メールで秘書広報課広報係 ☎ 497・1808 へ